



DISTRICT 2500 OBIHIRO ROTARY CLUB

No. 2920

第3238回例会

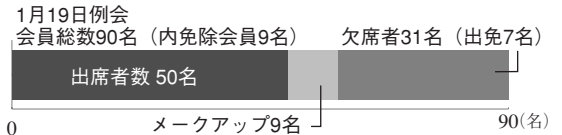
平成23年2月2日

2010-11年度 国際ロータリーのテーマ
**BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS**
(地域を育み、大陸をつなぐ)

方針 **友情と信頼**

会長 後藤 裕弘

出席
報告



■プログラム 米山記念奨学委員会 「十勝の大規模農業に於ける私たちの農業機械研究」



帯広畜産大学 准教授 佐藤 禎稔 様

今日は、お招き頂き有難うございました。私は、3年前まで大学で留学生支援室長をやっており、これまで多くの留学生がロータリーの援助を受け、自国に帰られて活躍されています。改めてお礼とご報告をさせていただきます。今後ともご支援頂きますようよろしくお願いします。現在、研究室には16名の学生がおり、その内4名の留学生がいます。学生には、農業機械を勉強して頂いています。

さて、十勝の農業の背景ですが、まず日本の農業全体では耕地面積470万ha、平均耕地面積1.7ha/戸、売上げ85,000億円であります。北海道の耕地面積は全国の4分の1を占めており、平均耕地面積は20ha/戸、売上げは10,000億円です。十勝は全道の4分の1程度の耕地面積があり、農産県である新潟、岐阜の面積に匹敵し、売上げは2500億円と青森、岩手、長野に匹敵しています。まさに、十勝は1つの県と考えていいと思います。十勝地方の農家戸数は昭和55年に比べ、現在約半分には減少していますが、その分農家一戸当りの耕地面積は増えており、38ha/戸となっています。

今後一戸当りの規模が益々大きくなっていきます。世界の農業規模と比較すると、目指すはドイツ（48.6ha/戸）、フランス（52ha/戸）であると考えます。その様な中で、今年帯広で国際農業機械展が開催されます。この展示会は、敷地面積は8haで国内最大規模ですが、全て屋外展示であります。

一方ドイツは40ha、イタリアは30haあり、全て屋内展示となっており規模の違いを感じます。十勝の農業を取り巻く現状は、WTOやTPPなど、海外の農産物の価格競争にいつも曝されています。解消の方法としては、少子高齢化となっているので、大規模化が1つのキーワードになってきます。環境に調和した持続的農業でなくてはなりません。

また、十勝ブランドである食の安全、安心を守る。更にコストを下げることも必要です。また、バイオガス、バイオエタノールなど農産物の新しい利用が出てきております。それに伴い、次世代型農業を考えていく必要があります。十勝地方では、畜力からトラクタに代わって50年しか経っておらず、今まで高能率化、高精度化が求められてきましたが、農業者にとっても農業規模が拡大する状況では、更なる高精度の機械が求められます。その中で、研究室のテーマとして、コンピューターとセンサーを利用した自動化を進めています。十勝は日本最大の農業規模の場所であり、学生と共に農作業を通して、新しい農業生産システムを創造して

いきたいと思っています。その例として、暗渠土管自動敷設機やトラクタ作業機のうね自動追従システムなどの開発、研究があります。農学系の中で唯一の工学系の事を勉強しており、新しい農業機械を創造する為に、農学知識を含めて更に電子工学、ソフトを利用した農学と工学が融合した形になればと考えています。研究室には、ものづくりのための機材が多くありますので、興味のある方は遠慮なく来ていただければと思います。

米山記念奨学生

齊 光男



私の故郷—黒竜江省と帯広での研究生活について紹介します。

私の故郷は、黒竜江省の首都ハルビン市で、中国の最も北に位置し、面積は454,660Km²、人口3800万人です。黒竜江省には47の民族がいます。

気候は、冬が長く、夏が短い、年間雨量の50%～70%が6月～8月に降ります。春は、農業の季節です。昔は、人力や畜力で農作業を行いましたが、現在では国の農業政策が良くなり、農業税金の免除や農業機械を購入すれば補助金があり、農民の収入が増加の傾向にあります。夏は、ハルビン市内の太陽島に毎年300万人の観光客が訪れます。秋は、黒竜江省は金色の季節です。中国の食糧生産基地の1つとして耕地面積が1170万ha、作物は、米、大豆、小麦、甜菜などです。冬は、北海道に比べて雪は少ないですが非常に寒く、マイナス30度以下になることも多くあります。この寒さの中でも人気のあるスポーツは寒中水泳で毎年大会があります。

次に、私の修士論文研究について紹介させていただきます。テーマは「十勝地方における各種大型ブームスプレーヤーの農作業システムに関する研究」です。日本の農業は、高齢化のため担い手が減少し、農家戸数が減る傾向にあり、北海道でも同様です。耕地面積が約40ha/戸で全国平均の22倍であり、大規模農業にも拘らず経営規模の拡大を推進する政策を行ってきた結果、十勝の耕地面積は更に拡大する方向です。耕地面積が拡大するなかで、作業は天候に左右され、時間的制約が厳しいため、効率の良い作業が求められています。

ここで、十勝で農薬散布に使用されている一般的なブームスプレーヤー3機種について、作業性、作業効率を調査し、どの機種が総合的に優れているかを比較評価します。3機種とは、トラクタ直送式、トラクタ牽引式、自走式です。調査から取られたデータを基に、作業能率と機械価格、システムの面から比較したところ、牽引式が最も優れている結果となりました。

しかし、自走式は価格の面から牽引式より高額となりますが耕地面積が益々拡大する状況では効率的な作業が可能になると考えます。将来中国に帰ったら日本で学んだ知識を使って中国の農業に貢献したいと思っています。有難うございました。

■会長報告



後藤 裕弘 会長

こんにちは。今日は、畠山ガバナー補佐がご臨席されており大変緊張しております。季節柄、次年度の動きも始まって参りました。

次年度RI会長はインド出身のカリヤン・パネルジーで会長テーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」です。また、当2500地区ガバナーは、旭川西RCの昭和10年生まれのお医者様で、増田一雄様とおっしゃいます。ガバナー補佐は、昭和13年生まれ東クラブの伊藤克美様で、親しい方も多いかと思ひます。

当クラブは加藤維利会長年度となり、先週26日に第1回理事会が開催されました。未だ会長方針は言葉として決まっていないう事でしたが、以前からとても良く勉強されており、素晴らしい指導力をお持ちですから、必ず楽しく中身の濃い運営をしていただけると確信しております。

その第1回理事会で私の方からお願いしたのですが、今年度の情報集や年末家族会をはじめ、予算節約で皆様にご迷惑をおかけした部分もありますが、何とかニコニコを当年予算に組み込まず次年度以後の社会奉仕事業に使用していただきたい。ということで、大方のご理解を頂きました。

私も任期があと5ヶ月となりましたが、相変わらず出席率の低迷が続いていることに頭を悩ませております。今日の出席は比較的多いように見えますが、どうしてもHCに出られないときは、必ずメイクアップしていただけますようお願い致します。

さて、今月は2月23日のロータリー創立記念日があり、世界理解月間となっております。この月には、世界平和のために大切な、理解と善意を強調する特別活動を行うことになっており、私としては、米山が最も手近な世界奉仕と思っておりますので、今日の例会を米山記念奨学委員会にお願い致しております。

月間とは関係のないことではありますが、米山、財団、ニコニコ等すべて集まりが良くない状況です。不況の折お願いし難いことではございますが、今ひとつご協力をお願い致しまして、本日の会長報告とさせていただきます。

■ゲスト紹介

会長

RI第2500地区第6分区分ガバナー補佐 畠山 誠一様

IM実行委員長 宇野 瑛右様

帯広畜産大学准教授 佐藤 禎稔様

■ビジター紹介

RI第2500地区

米山記念奨学生 斉 光男様

■会務報告

讃岐 武史 幹事

(1)帯広西RC、2月10日（木）は休会と致します。

帯広北RC、2月11日（金）は祝日のため休会と致します。

(2)帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会の開催のご案内

日 時 2月15日（火）午後0時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広南RCは2月14日（月）の繰下げ例会と致します。

帯広RCは2月16日（水）の繰上げ例会と致します。

帯広西RCは2月17日（木）の繰上げ例会と致します。

帯広北RCは2月18日（金）の繰上げ例会と致します。

(3)帯広RC、第3回ロータリー情報寺小屋開催のご案内

日 時 2月23日（水）午後6時30分

場 所 十勝ガーデンズホテル

会 費 3,000円

(4)帯広北RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 2月23日（水）午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、2月25日（金）の繰上げ例会といたします。

(5)帯広西RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 2月24日（木）午後6時30分

場 所 シャレード

(6)第6分区分【IM】開催のご案内

日 時 2月27日（日）午後0時

場 所 十勝川温泉 笹井ホテル

※尚、帯広南RCは2月28日（月）の繰上げ例会と致します。

帯広東RCは3月1日（火）の繰上げ例会と致します。

帯広RCは3月2日（水）の繰上げ例会と致します。

帯広西RCは3月3日（木）の繰上げ例会と致します。

帯広北RCは3月4日（金）の繰上げ例会と致します。

■委員会報告

各委員会

・世界社会奉仕委員会

野村 文吾 委員長

切手収集の状況について、現在2Kgs（6,000枚）となりました。

残り2ヶ月ご協力をお願いします。

・出席報告

出席委員会

2/2例会の報告 会員総数90名（内免除会員9名）出席者数58名

1/19例会の報告（メイクアップを含む）出席者数59名 出席率71%

・ニコニコ献金

親睦活動委員会

新田 潔 会員

本日の例会を担当させていただきます。

小田 剛 会員

新年交礼会で特賞当選しました。有難うございました。

■ご結婚祝

小林 善之 会員 松井文一郎 会員

■2月誕生日祝



小部 敏一 会員 加藤 維利 会員 吉野 信司 会員

合田 倫佳 会員 安岡美樹夫 会員 神山恵美子 会員

■2月プログラム

2月9日 「会員卓話」 梅安 雅満 会員 プログラム委員会

ロータリーミニ見聞情報

米山功労者になろう。
寄付累計額3万円の「準米山功労者」が復活。
10万円で「第1回米山功労者」20万円で「第2回米山功労者マルチブル」100万円で「第10回米山功労者メジャードナー」以降10万円ごとに感謝状、100万円ごとにピンバッジ。400万円以上の時には盾が贈られます。
しかし、私たちは表彰のためだけではなく、心を届けていきたいものです。



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例 会 日／水曜日 12:30～13:30

例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創 立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820

●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発 行／クラブ広報

●委 員 長／倉野 賢

安岡美樹夫・池田 雄一・佐藤 有宏・宮坂 寿文

石原由美子・清田 幸孝・後藤 利之・高見 英樹

堀江 威光

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.jp>